新旧对比表 該当項目	現 行	改定	備	考	į
附則	山梨県工事技術的難易度評価実施要領	山梨県工事技術的難易度評価実施要領			
	(目 的) 第1 本要領は、「山梨県建設工事成績評定要領」(以下「評定要領」という。)第3第 二号の工事の技術的難易度の評価に関する事項を定めることにより、山梨県が所掌す る請負工事の適正かつ効率的な施工を確保し工事に関する技術水準の向上に資する とともに、請負業者の適正な選定及び指導育成を図ることを目的とする。	(目 的) 第1 本要領は、「山梨県建設工事成績評定要領」(以下「評定要領」という。)第3第 二号の工事の技術的難易度の評価に関する事項を定めることにより、山梨県が所掌す る請負工事の適正かつ効率的な施工を確保し工事に関する技術水準の向上に資する とともに、請負業者の適正な選定及び指導育成を図ることを目的とする。			
	(対象工事) 第2 工事の技術的難易度の評価(以下「評価」という。)の対象とする工事は、評定要 領第2に規定された対象工事すべてとする。	(対象工事) 第2 工事の技術的難易度の評価(以下「評価」という。)の対象とする工事は、評定要 領第2に規定された対象工事すべてとする。			
	(評価の時期) 第3 評価の時期は、工事の完成時とする。	(評価の時期) 第3 評価の時期は、工事の完成時とする。			
	(評価者) 第4 技術的難易度の評価を行う者(以下「評価者」という。)は、第二次評定者(担当 課長等)とする。	(評価者) 第4 技術的難易度の評価を行う者(以下「評価者」という。)は、第二次評定者(担当 課長等)とする。			
	(評価の方法) 第5 評価は、工事ごとに独立して、監督員及び工事検査員の意見を踏まえて、第二次評定者が行うものとする。 2 工事完成時の評価は、工事施工において確認した事項に基づき的確かつ公正に実施し、別記様式第1-1(土木工事)、別記様式第1-2(土木工事に係る電気通信設備工事)、別記様式第1-3(建築)・1-4(設備)「工事技術的難易度評価表」に記録するものとする。 3 前項の評価は、別紙1-1(土木工事)、別紙1-2(土木工事に係る電気通信設備工事)、別紙1-3(営繕工事)難易度評価手順の方法により行うものとする。	(評価の方法) 第5 評価は、工事ごとに独立して、監督員及び工事検査員の意見を踏まえて、第二次評定者が行うものとする。 2 工事完成時の評価は、工事施工において確認した事項に基づき的確かつ公正に実施し、別記様式第1-1(土木工事)、別記様式第1-2(土木工事に係る電気通信設備工事)、別記様式第1-3(建築)・1-4(設備)「工事技術的難易度評価表」に記録するものとする。 3 前項の評価は、別紙1-1(土木工事)、別紙1-2(土木工事に係る電気通信設備工事)、別紙1-3(営繕工事)難易度評価手順の方法により行うものとする。			
	(評価結果の報告) 第6 評価者は、難易度評価をおこなったときは、工事技術的難易度評価表を評定表と共 に当該工事について所轄する所属(以下「所轄所属」という。)の長に提出するものと する。	(評価結果の報告) 第6 評価者は、難易度評価をおこなったときは、工事技術的難易度評価表を評定表と共 に当該工事について所轄する所属(以下「所轄所属」という。)の長に提出するものと する。			
	(評価結果の通知) 第7 所轄所属の長等は、別添「山梨県建設工事成績通知実施要領」の定めるところにより、当該工事の請負者に通知するものとする。	(評価結果の通知) 第7 所轄所属の長等は、別添「山梨県建設工事成績通知実施要領」の定めるところにより、当該工事の請負者に通知するものとする。			
	附 則 (1) この要領は平成14年4月1日から適用する。 (2) この要領は平成19年4月1日から適用する。 (3) この要領は令和 6年4月1日から適用する。	附 則 (1) この要領は平成 14 年 4 月 1 日から適用する。 (2) この要領は平成 19 年 4 月 1 日から適用する。 (3) この要領は令和 6 年 4 月 1 日から適用する。 (4) この要領は令和 7 年 4 月 1 日から適用する。			

現 改 定 備 考 該当項目 行 別紙-2 工種 事業分類 工事・設備区分 構造形式·工法分類 工種 事業分類 構造形式·工法分類 区分番号 構造物分類 区分番号 構造物分類 5.6道路付属施設 5060 5. 道路 5.6道路付属施設 5060 5. 7切土工 5070 5.7切土工 5070 (右側) 5.8盛土工 5080 5.8盛土工 5080 5090 9斜面安定·法面工 5.9斜面安定·法面工 5090 5100 5. 10カルバートエ 5. 10カルパートエ 5100 5.11擁壁工 5110 5.11擁壁工 5110 5.12排水工 5120 5.12排水工 5120 5.13電線共同溝·CAB 5130 5.13電線共同溝·CAB 5130 5.14情報BOX 5140 5.14情報BOX 5140 5150 5. 15シェット゛ 5. 15シェット゚ 5150 5.16道路維持管理 (補強・改築は含まない) 5160 5.16道路維持管理 (補強・改築は含まない) 5160 5.17林道開設 5170 5.17林道開設 5170 6010 6. 公園 6.1基盤整備 土木 6. 公園 6.1基盤整備 6010 6020 6.2植栽 工事 6.2植栽 6020 6030 6.3施設整備 土木 6030 6.3施設整備 6. 4グランド・コート整備 6040 工事 6. 4グランド・コート整備 6040 6.5自然育成 6050 6050 (補強・改築は含まない) 6060 6.5自然育成 . 6公園維持管理 7. 農業農 7.1ほ場整備 7.1.1区画整理 7011 補強・改築は含まない) 6060 6.6公園維持管理 7.1.2暗渠排水 7012 村整備 7. 農業農 7.1ほ場整備 7.1.1区画整理 7011 7.2畑地かんがい 7.2.1管路工 7021 7 1 2暗渠排7 村整備 701 7. 2. 2ファームポンド・機場 7022 7. 2畑地かんがい 7.2.1管路工 7021 7.2.3自動制御 7023 7. 2. 2ファームポンド・機場 7022 7.3ため池 7.3.1新設 7031 7023 7.2.3自動制御 7.3.2盛立(築堤)、取水施設、洪水吐、付帯工 7032 7.3ため池 7.3.1新設 7031 7. 4コンクリート二次製品水路 7040 7.3.1新設 703 8. その他 8.1その他 8010 7032 7.3.2盛立(築堤)、取水施設、洪水吐、付帯工 電気通 9.1河川電気通信設備 9011 9.1.1河川本川、河川堤防、その他河川一般 9 . 3. 2盛立(築堤)、取水施設、洪水吐、付帯工 703 信設備 9.1.2樋門·樋管、揚排水機場、堰 9012 土木 7. 4コンケリート二次製品水路 7040 9.2砂防・地滑り電気通信設備 9.2.1砂防一般 9021 工事 8. その他 8.1その他 8010 9.39 4電気通信設備 9.3.19 ム周辺、その他ダム一般 9031 に係 9. 電気通 9.1河川電気通信設備 9.1.1河川本川、河川堤防、その他河川一般 9011 9.3.2堤体本体、湖水 9032 る電 信設備 9.1.2樋門·樋管、揚排水機場、堰 9012 9.4道路雷気涌信設備 9.4.1道路付属施設、情報BOX、ジェット、、維持管理、その他道路一般 9041 気通 土木 9.2砂防・地滑り電気通信設備 9.2.1砂防一般 9021 9. 4. 2トンネル、電線共同溝・CAB、地下駐車場、アンダーパス、地下道 9042 信設 9.4.3橋梁、共同溝 9043 工事 9.35°4電気通信設備 9.3.19 4周辺、その他ダム一般 9031 備工 に係 9.5公園電気通信設備 9.5.1公園一般 9051 9.3.2堤体本体、湖水 9032 事 る電 9.6下水道電気・機械設備 9.6.1電気設備 9061 9. 4道路電気通信設備 9.4.1道路付属施設、情報BOX、ジェット、、維持管理、その他道路一般 9041 気通 9062 9.6.2機械設備 9. 4. 2トンネル、電線共同溝・CAB、地下駐車場、アンダーパス、地下道 9042 信設 10. 営繕 10.1建築 10.1.1簡易(倉庫、車庫等) 0011 9.4.3橋梁、共同溝 9043 備工 0012 10.1.2一般 (庁舎、研修施設等) 9051 9.5公園電気通信設備 9.5.1公園一般 10.1.3特殊(美術館、研究施設等) 0013 9061 9.6下水道電気·機械設備 9.6.1電気設備 10.2電気設備 0021 10.2.1簡易(倉庫、車庫等) 9062 営繕 9.6.2機械設備 10.2.2一般 (庁舎、研修施設等) 0022 工事 10. 営繕 10.1建築 10.1.1簡易(倉庫、車庫等) 0011 0023 10.2.3特殊 (美術館、研究施設等) 10.1.2一般 (庁舎、研修施設等) 0012 10.3機械設備 10.3.1簡易(倉庫、車庫等) 0031 10.1.3特殊 (美術館、研究施設等) 0013 10.3.2一般 (庁舎、研修施設等) 0032 10.2電気設備 10.2.1簡易(倉庫、車庫等) 0021 10.3.3特殊 (美術館、研究施設等) 0033 営繕 10.2.2一般 (庁舎、研修施設等) 0022 工事 10.2.3特殊(美術館、研究施設等) 0023 10.3機械設備 10.3.1簡易(倉庫、車庫等) 0031 10.3.2一般 (庁舎、研修施設等) 0032 10.3.3特殊 (美術館、研究施設等) 0033

<u>新旧对比表</u>			
該当項目	現 行	改定	備 考
別紙5-1 区分:7012 ほ場整備(暗 渠排水)	別紙5-1  工程: 圧場を機(誘張線水)  大項目 小項目別評価連用基準表(農業農村整備)  大項目 小項目 別評価連用基準表(農業農村整備)  (代表等項 (代表等項 (日刊定の事例等、日人はそれ以外において、特に 別課 和工深皮等 の規模 (別表等項 (日刊定の事例等、日人はそれ以外において、特に 別別表標連物の形 (別表標連物の形 (別表標連物の形 (別表標連物の形 (別表標連物の形 (別表標連物の形 (別表標連物の形 (別表標連物の形 (別表標連物の形 (別表度の事例等、日人はそれ以外において、特に 「教験工事(3工法以上) (別表において、特に 「財政の事例等、日人はそれ以外において、特に 「政務構造物の構 別表と認められるもの (別表を記事的を制を 日本の (別表度の事例等、日本の (別表度を) (日本の (別表度) (	別紙5-1  小項目別評価運用基準表(農業農村整備)  大項目 「接触機(能受験水) 現住教事項 現住教事項 現住教事例  1. 構造物 ①規模 (接後的事項)	
区分:7031 ため池(堤体)	大瀬田   小項目   小項目別評価運用基準表 (農業農村整備)	フィース (現存)	
区分:7032 ため池(維持 管理)	万元	フ接: ため近 (特別音楽)	

新旧对比表 該当項目	現 行	改 定	備考
別紙5-1 区分:7033 ため池(新設)		別能5-1  工程 ため点(新砂) 小項目別評価連用基準表(農業農村整備)  大項目 小項目 計画対象等類	
区分: 7034 ため池(盛立 (築堤)、取水 施設、洪水吐、 付帯工)		次質後等に関する技術接案    小質目別評価適用基準表(農業農村整備)   大利目   小項目別評価適用基準表(農業農村整備)   大利目   小項目別評価適用基準表(農業農村整備)   大利目   小項目   小項目別評価適用基準表(農業農村整備)   大利目   小項目   小面   小面   小面   小面   小面   小面   小面   小	
付帯工)		工事対象  ②工法等 (江江法等 正法、使用機能、 19判定の事例等。私人はそれ以外において、特に 19判定の事例等。私人はそれ以外において、特に 19判定の事例等。私人はそれ以外において、特に 19判定の事例等。私人はそれ以外において、特に 19単位の第二条 (19世位の第二条 (19世位の第二条 (19世位)) 19世位の第二条 (19世位)) 19世位 (19世位)) 19世位) 19世位) 19世位 (19世位) 19世位) 1	